

【別紙1-2】希少植物の生息域外保全活動（2025年度） 植物栽培方法等の比較表

（注1）実生……種子から発芽した苗を育てること

（注2）少なくとも平日（毎日）の管理ができる場合の育てやすさ

種 名 (科 名)		レッドデータブックの掲載ランク	花期	自生地の環境	栽培環境・方法（容器栽培として）		更新・繁殖の方法 【交雑しやすい植物は実生(注 1)を推奨しない】	育てやすさ (注 2) 5 (易)～1 (難)
					日 照	水やりの注意		
A	フタバアオイ (ウマノスズクサ科)	—	3～5 月	落葉樹林の下、 谷間の法面	春先は明るい場所、5 月 は半日陰、6～9 月は日 陰に。	水はけの良い土で、ムシ ないように。5月～9月 は乾燥に注意する。	株分け、実生	3
B	フジバカマ (キク科)	環 境 省 準 絶 滅 危 惧 (NT) 京都府絶滅寸前種	(1 年 目) 9 月 下 旬 ～ 10 月	川の堤防、水田 周辺などの明 るい水辺	日当たり好む。盛夏の西 日は苦手。	盛夏は受け皿で腰水灌 水し、1 日 2 回 (どうし ても不可能な日は日陰 に置く)	挿し芽、株分け (親株の 3 年目以 降は更新を推奨)	4
C	ヒオウギ (アヤメ科)	京都府準絶滅寸前種	7 月中旬 ～9 月	海岸の草地、海 岸林、山の草地	日当たり好む。	乾燥には強いが、花期 前・盛夏は日射と乾燥に よる葉焼けに注意。	株分け、実生	5
D	キクタニギク (キク科)	環 境 省 準 絶 滅 危 惧 (NT) 京都府絶滅危惧種	11 月～ 12 月上 旬	河川の乾いた 法面、山麓の土 手	日当たり好むが、盛夏の 日射は苦手。短日植物な ので、夜間照明の近くに 置くと開花が遅れる。	乾燥にはやや強いが、盛 夏の乾燥には注意	挿し芽、株分け (親株の 3 年目以 降は更新を推奨)	4
G	アヤメ (アヤメ科)	京都府絶滅危惧種	5 月	山地のやや乾 いた草原	日当たり好む	乾燥にはやや強いが、盛 夏は乾燥に注意	株分け (1～2 年に 1 度の植替え時)	4
H	ワレモコウ (バラ科)	—	7 月 ～10 月	日当りのよい 丘陵の湿性 地 など里草地	日当たり好む、盛夏の西 日は苦手	乾燥にはあまり強くない。 夏は特に注意する。	株分け、実生	3